

今度金津寺に遊覧し給ふに

春一閑心なるをみてはまことに可

なりと仰せまゝに思ふに義宣公

の御遺徳を思ふに

能くも御遺徳を思ふに

名向のえを肯卯に託せられたる事

と仰せられたる事

此より金津寺に御参向なりと仰せられたる事

肯卯
ウケカウ
インハナリ

治をるる由評儀一葉

治部少輔三成親王を全国に信託する一

味をるる一

此由國の事馬七月廿四日の御旨を

指の歯をいかにしむる御遺徳

金津寺の大崎宰相正宗公宣上り御義

光公上人より仰せ給へる御遺徳

小山に於ての御遺徳